



進路だより

北海道富良野緑峰高等学校 進路指導部 文責 白鳥雅人

社会人の身だしなみセミナー

おしゃれと身だしなみは違う？身だしなみのマナーを知ろう

12月9日（木）の6時間目、洋服の青山旭川大雪通店店長の鷹野文耶さんとチーフの千葉遥加さんを講師としてお招きして、身だしなみセミナーを行いました。

初めに、モデルの4名がフォーマルなスーツとおしゃれなスーツを着て登場。普段見慣れない姿に大人の雰囲気を感じました。



講話の中では、「おしゃれというのは自己満足。おしゃれと身だしなみは違う。靴やかばんなど小物も含めて、TPOに合わせた、自分に合ったものを選ぶようにしましょう」ということが話されました。

最後にはネクタイの結び方もレクチャーしてもらいましたが、思うようにうまくいかなかった人も多かったです。社会に出る前に練習しましょうね。

今回の講話で感じたと思いますが、スーツを買う際には、どういったものかいいのかを店員さんと相談しながら決めていくといいでしょう。

（生徒の感想）

・オシャレでも全然違った感じで捉えていたので、今日の講習を聞いてよかったなって思いました。大人な女性になるために、自分に似合ったスーツを買って着こなせるように頑張りたいと思いました。

・スーツの着こなし方をあまり知らなかったので凄くタメになりました。私の就職先ではなかなか着る機会はないので、だからこそたまに着る時に恥をかかないよう今日教えていただいたことを忘れずに常識として覚えておきたいと思います。

・紙とかパソコンで見る説明よりずっと分かりやすく参考になったし、頭にも残りやすかった。何より女性講師が感じ良く最後まで気分よく聞けた。

・自分がほんとに4月から社会人になるんだなーと実感し不安になりました。ですが今日学んだ事を生かしてどんな時でも身だしなみを整えていきたいと思いました。今日教えていただいたことを参考にスーツを買いたいと思います。



化粧教室 身だしなみマナー放課後編

12月9日（木）放課後に、札幌ベルエポック美容専門学校で教務部長をされている藤本佳奈先生を講師としてお招きし、化粧教室を行いました。

今は、インターネットの情報やYouTubeなどで化粧に関する技術を学ぶこともできます。しかしながら、昨日の参加者は、その場でプロの方に教わる方がよっぽどいいと感じたのではないのでしょうか。



実際、後半には一人一人の肌を見てもらい、その人に合った化粧品はどういうものかというレクチャーもしていただきました。

講話の最後に、講師の先生がおっしゃったことで印象深かったのは、「内面に勝る化粧はない」という言葉でした。やはりその人の持っている表情、笑顔を鍛えることが“いい顔”を作る秘訣だということのようです。

技術もたくさん学びましたが、普段の心掛けも大切にしていましょね。

（生徒の感想）

・YouTubeをみてメイクのことを知ってるつもりだったけど、知らないことが沢山あって参加してよかったと思った。メイクだけでなく、スキンケアから気をつけて頑張ろうと思った。ベルエポックの先生が優しくだったので、分からないことや気になることを積極的に質問できた。

・インターネットの情報だけだとどれが正しいのかわからなかったけれど、講師の方のお話を聞いて初めて知ることややってはいけないことまで知ることが出来てよかった。

・実際に試してみても、眉毛が1番難しかったです。眉毛は1番印象に残ると面接の時にも言われていたので、これから、メイクする時は気をつけたいと思いました。今までしたメイクが少し違ったところがあったので、資料を見ながら、頑張ってみようと思えました。

・実際に専門の方に教えてもらうことで、ネットと違って、間違えた知識を拾わずに学ぶことができました。美容が好きでネットでもかなり調べているのですが、NGを教えてくださいました。



「船出」に向けて準備できていますか？

卒業まで、学校に来るのは残すところ4週間ほどとなりました。

現代文の授業でやりましたが、空海は遣唐使船に乗り込む前、10数年余りの謎の空白時代があります。



その唐に渡るまでの間にしっかりとした準備があったからこそ、唐で密教の全てを学ぶことができたと言います。

あの文章をただ読むのではなく、しっかりと自分のことに置き換えて考えてみてください。

筆者の言葉を借りれば、まさに今が「青春」すべき時期です。船出の前の準備を調える時期です。

働くイメージができていますか？
ひとり暮らしの準備ができていますか？
親元を離れて学校に通うイメージができていますか？

いい船出となるよう、願っていますからね。